



企業主導型保育園



提携利用のご案内

わいえ保育園

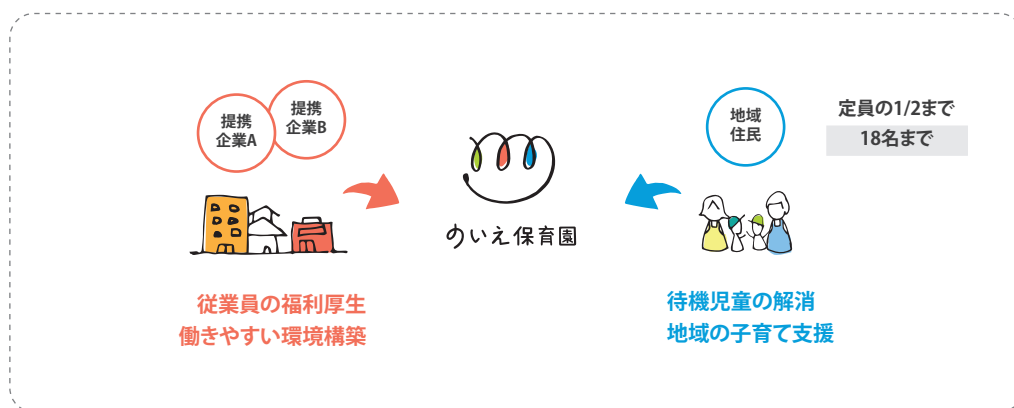


◎ 企業主導型保育園とは？

企業主導型保育園は、内閣府所管の保育園です。内閣府（児童育成協会）及び自治体（仙台市）の監査と適切な指導管理を受けております。認可外保育園に区別されますが、一般の認可外保育園とは異なり、厳しい監査をクリアし、国からの補助金で運営する保育園施設です。



企業が従業員の子どもの預かり、働きやすい環境を作る目的で設置された保育施設です。加えて、待機児童対策の施設でもあるため、従業員以外でもご利用は可能です。その利用率を「地域枠」と呼び、定員の1/2までであれば、企業に勤めていないご家庭でもご利用できます。





◎ 従業員枠と地域枠について

企業主導型保育園の「従業員枠」と「地域枠」の違いは以下のとおりです。

< 従業員枠 >

- ☑ 事業実施者（当園・当社）の従業員の児童
 - ☑ 事業実施者（当社）と企業提携契約を締結した事業主（貴社）の従業員の児童
- ※ 子ども・子育て拠出金を負担している事業主であることが条件です。

< 地域枠 >

- ☑ 上記以外の児童（子ども・子育て支援法における保育認定を受けた者の児童等）

◎ 企業提携契約とは

企業（貴社）にお勤めの従業員様が「従業員枠」として、お子様を入園させることができる利用枠契約が、企業提携契約です。

「従業員枠」は、元々自社のお子様を預かることを目的とした利用枠でしたが、事業設置者と企業様の間で企業提携をすることで、その企業様にお勤めの従業員のお子様も「従業員枠」と同様に扱って預かることが可能となっています。自社のみのお子様だけとなると満員は見込めず待機児童対策の役割も果たせないことから、「従業員枠」の条件拡大と「地域枠」の定員 50%までという規則が設けられています。





◎ 企業提携のメリット・デメリットについて

< 企業にとっての企業提携のメリット >

✓ 福利厚生、企業イメージの向上
従業員の子育て支援、女性活躍支援を担えます。

✓ 人材採用力の強化、雇用の定着化
求人募集の際に「提携保育園あり」とPRでき、
子育て中の優秀な人材の採用や確保に貢献します。

✓ 企業様の金銭的負担がゼロ
企業提携にかかる費用は無料です。
利用が未定の場合でも事前に提携契約を結び、
採用活動に活かしていただくことも可能です。



< 企業にとっての企業提携のデメリット >

特にございません。「提携」という言葉を耳にすると、資金などを支援するなどのイメージがあると思いますが、企業様と当社間で金銭的負担はございません。また保育園利用契約や保育にかかる費用のお支払いなどについては従業員様と当社でおこないます。

< 従業員様にとってのメリット >

- ・産休・育休から計画的でスムーズな職場復帰が可能です。
- ・ワークライフバランスの実現に貢献します。
- ・地域枠の園児よりも優先的に入園することができます。
- ・保育料などの割引を受けられる場合がございます。 など





◎ 企業提携に必要な手続き

まずは「企業提携契約書」の内容説明に伺わせていただきます。内容をご確認の上、問題がなければご署名と捺印をいただきます。その後弊社で内容を確認し問題がなければ、貴社宛に1部返送をいたしますので、相互保管をし提携が完了となります。契約期間は1年間です。そのため、毎年契約更新の有無を確認の上、必要に応じて契約を取り交わします。



◎ のいえ保育園 設置&運営企業

中城建設株式会社 （※提携契約は、中城建設株式会社と締結していただきます。）
[設置会社]

創業70年、地域に根差した“まちをワクワクさせる建築会社”。
まちにある様々な課題や問題に目を向け、まちに「あったらいいな」を想い描き、それをカタチにして、そこで暮らす方の「いいね」に変えていきます。



株式会社 N' s Create.
[協同設置会社]

お客様にとっての新しい価値を創造し、ひとや、まち、自分たちを豊かにするリノベーション会社。常に「今」と「これから」を考えて、ひと・まち・社員が前向きに楽しく生き、「豊かさ」を育ていける企業を目指しています。



学校法人曾根学園
[運営会社]

保育士・幼稚園教諭の養成校である仙台幼児保育専門学校をはじめ、東二番丁幼稚園、みのり保育園といった教育・保育施設を宮城県内で運営している学校法人です。

